

Rotary Club of Satte Chuo



2015-2016年度RIテーマ
世界へのプレゼントになろう
“Be a gift to the world”

会長 張ヶ代宜広

幹事 飛田 正樹

例会日：毎週火曜日 19:30～20:30

事務所：埼玉県幸手市南2-6-20 G-Five内

〒340-0156 TEL&FAX 0480-44-0056

例会場：G-Five 1階会議室

国際ロータリー会長
 K.R.ラビンドラン氏

第2770地区 ガバナー
 井原 實氏 (さいたま新都心RC)

2015年 9月 8日 火曜日
第792回例会 No.8

[開会]

[開会点鐘]

[ロータリーソング斉唱] それでこそロータリー

[四つのテスト唱和]

[ビジター紹介]

本日のお客様

(株)山岸建材工業

山岸雅樹様



[会長挨拶] 張ヶ代宜広会長

安保法制について

今国会にて、安保法制が審議さ

れています。しかし、ISIS との戦

いは、日本人と思われるあるグ

ループによって圧勝している状態で

ISIS による日本人記者の殺害から始まりました。その

時、そのグループはクソコラによって始まりました。コラ

とは合成写真のことで、クソとはひどいという意味で

す。オレンジの服をカラフルに合成した写真でした。こ

の合成写真は世界の人々にあまりよくないイメージを

与えましたが、もっともダメージを与えたのは ISIS でした。

検索でクソコラが上位を占め、元々あった情報が下

位のほうに移動してしまいました。その後 ISIS ちゃん

というアニメが出てきてネットでは本家がいなくなり ISIS ち

ゃん一色になってしまいました。本家にとっては頭の痛

い問題になっているようです。このことは CNN でも報道

され世界的に話題となっていることです。安保法制より

文化のほうがよいのでは？



[幹事報告] 飛田正樹幹事

○第7グループ合同

親睦ゴルフ大会 ご案内

場所：あさひヶ丘カントリークラブ

栃木市小野口町 1351

○第28回全国ローターアクト研修会及び

第13回アジア太平洋地域ローターアクト会議

登録のご案内

開催日：2016年3月18日～21日

○【再通知】地区大会ポリオ撲滅チャリティーゴルフ

コンペのご案内

場所：プレステージカントリークラブ

栃木県栃木市梓町 455-1 10月19日(月)

○『RYLA研修セミナー』参加者募集のご案内

【事前研修日訂正のお願い】

場所：富士朝霧高原YMCA 施設

2016年4月2日～2泊3日予定で開催

○第2回幸手市民まつりの会実行委員会の資料

ご案内

[本日の例会]

[卓話] (株)山岸建材工業

山岸雅樹様

【テーマ】

骨髄バンク提供者からの

インフォメーション

皆様、こんばんは。ご紹介いただきました幸手在住の山岸雅樹と申します。宜しく願い致します。このように人の前で話をするのは久しぶりなので緊張しており



ますが、本日は、骨髄バンクのドナーとして骨髄提供手術を行った体験談をお話しさせていただきます。

私が、骨髄バンクのドナー登録をしたのが10年前です。そして、手術日が2015年4月23日でした。通常3泊4日の入院で行われます。

私の、血液型はB型RH+ですが、提供した方の血液型は、A型でした。骨髄移植後のその方の血液型は、B型RH+となるそうです。

以前は、A/B/Oの赤血球の型による血縁者間の移植が主流で、この方法で病気が完治する割合は、9%でした。現在も生きるためのひとつの方法として一部では行われています。

今は、白血球の型(HLA型)で、万単位の種類があるそうです。親子兄弟でも25%から30%しか適合しないそうです。だから、骨髄ドナーの登録数を増やすことがとても大事なこととなってきます。

HLA型は、数万通り。ドナー登録は今現在約40万人が登録しています。患者さんがドナーを見つける可能性は約95%。完治率は約55%。患者さんにとっては希望的な数字です。

しかしながら、移植できる患者さんは60%弱です。そうなる理由の一つに親族の同意が得られないということがあります。それに加えて、ドナー登録した時と実際移植する時の健康状態が変わってしまったことが原因で移植できないこともあるらしいです。

移植にはリスク説明がありますが、それを聞くと家族の気持ちとして反対したくなるみたいです。家族が理解をして、ドナー登録する本人がいろいろなことを理解をすれば、もっと移植できる確率が上がると思います。

全てのことを理解した登録者を増やすことにより、血液難病の患者さんが救われると思っています。また、移植には治療費がかかりますので、治療費を出せる出せないということで命の不公平さを感じざるを得ないことも多くあります。

※自分がドナーになろうとした理由

ドナー登録は10年前に登録したのですが、15年ほど前に一人の女性との出会いが自分のその後の人生観を大きく変えました。その方は、大谷貴子さんという方でした。人生すべてが「他力」という考えを持つ方です。人生の全てが、他の人や物の力によって現在の自分

があるということです。大谷貴子さんというのは、慢性骨髄性白血病で余命数カ月と宣告されたのですが、白血球の型が母親と適合し、骨髄移植に成功しました。助かる可能性はわずか1%という状態から奇跡的に生還されたのでした。日本初となる骨髄バンクを設立し、2005年～11年まで全国骨髄バンク推進連絡協議会会長を務め、現在も、骨髄バンクの普及と“いのちの重み”を伝える活動に奔走中の方です。自分自身が、いろいろな署名の方の講演会を聞きに行きましたが、一番心に残り、人生までを変えてしまうようなお話でした。

そして今、自分が思う一番大事なことは、いろいろな癌は新薬の開発や医療技術の発展により完治する見込みがあるが、血液難病の方は、人の思いやりと勇気とで病気を完治させることができるということです。常日頃から、人や物に感謝することが大事なことだと思いました。54歳以下の方は、是非、ドナー登録をして欲しいと強く思います。骨髄移植のドナーとなったことにより、日本のどこかで、命の恩人と思ってくれる方がいるという証拠を一国の大臣が直筆で名前を書ってくれた感謝状を頂いたことを誇りに思っています。

最後に、幸手中央ロータリークラブさんは、骨髄バンクのドナー登録の推進に力を入れており、数年に渡ってご寄附もして下さっているということに敬意を表したいと思います。今後の骨髄バンク事業のドナー登録者に、今、お話ししたことを伝えて頂きたいということと、命の不公平さを解消するために皆様の温かい心を頂ければ有難いと思っています。自分が経験して、血液難病は、医療技術の発展や新薬の開発ではなく、まさしく人の気持ちが治すものだとして強く感じています。

このようなお話をする機会を与えていただいたことに感謝申し上げます。

本日は有り難うございました。



日本骨髄バンクのホームページより

★骨髄提供のコーディネートの流れ

- 1.通知； 患者とHLA が適合すると文書でお知らせ
- 2.コーディネート開始； コーディネーターからの詳しい説明と医師による健康チェック
- 3.大切な約束 最終同意； ドナーに選ばれると、ドナーのご家族の最終的な提唱意思を確認
(最終同意以降は意思の撤回はできない)
- 4.健康診断； 入院する前に詳しい健康診断を行う
- 5.採取の準備； 貧血を防止するため自己血採血する
- 6.入院； 骨髄採取の前日または前々日に入院する。
ドナーは4日間入院することが多い
(入院に費用はかかりません)
- 7.骨髄液採取；全身麻酔のうえ、腸骨に針を刺し、骨髄液 400～1200mlを吸引
- 8.退院・フォローアップ； 退院後、健康診断を受けて体調が回復するまでコーディネーターがフォローアップ
(1週間程度は過度な運動は避ける)

★ドナー登録の条件

- ・骨髄・末梢血幹細胞の提供の内容を十分に理解している方
- ・年齢が18歳以上、54歳以下で健康な方
- ・体重が男性45kg以上／女性40kg以上の方

★ドナー登録までのながれ

STEP1

パンフレット「チャンス」をお読みください

STEP2

登録申込書に必要事項を記入してください

STEP3

登録窓口、もしくはドナー登録会にお越しください

STEP4

登録完了

[出席報告]

	会員数	出席者数	MU	出席者数計	%
本日	27	13	3	16	59.26%
前回修正	27	12	2	14	51.85%
前々回修正	27	27	0	27	100.00%

[スマイルボックス報告]

●石橋久充会員

山岸様、今日は有り難うございます。

●昆 裕司会員

山岸様、本日はお越し頂き有り難うございました。どうぞよろしくお願ひします。

●中田盛夫会員

山岸様、本日は有り難うございます。

●大塚 忠会員

山岸様、ようこそお越し下さいました。本日はよろしくお願ひ致します。

●菅野秀光会員

山岸さん、ようこそ！一ヶ月、お休みをいただきました。有り難うございました。

本日の合計	¥6,000
今年の合計	¥61,000

[閉会点鐘]

例会の出席は、ロータリアンに課せられた最低の責任です。欠席の連絡は、必ずお願ひ致します。

クラブ事務所 Tel&Fax 0480-44-0056

広報委員会

中田 盛夫 下津谷 力